

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

事業番号		0350/503005/02/00		事業の種類	4		
年度	19	事務事業名	学校教育ペーロン祭協賛事業	作成日	平成21年1月20日	重要度	3
予算事業名		ペーロン祭協賛事業		担当部課名	学校教育課		
政策名		愛着と生きがいを育むまちづくり					
施策名		小・中学校教育		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	中学校生徒					
	誰(何)を対象として	中学校生徒					
	意図(どのような状態にしたいのか)	生徒の健康増進を目的として、ペーロン祭の協賛事業として実施する。					

2 事業の概要 Do

実施の概要		生徒の健康増進を目的としてペーロン祭に西・中播磨の中学校の上位野球部、バレー部を招致し、協賛事業として実施する。					
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画	
	参加チーム						
	野球	チーム	16	15	15	15	
	バレー	チーム	80	83	81	84	

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.125	0.125	100.0	0.150	120.0	0.150	100.0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	2,068,108	1,788,384	86.5	2,044,735	114.3	1,989,372	97.3	
	事業費	648,378	639,601	98.6	639,600	100.0	585,000	91.5	
	合計	2,716,486	2,427,985	89.4	2,684,335	110.6	2,574,372	95.9	
財源内訳	国庫支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	県支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	市債	0	0	-	0	-	0	-	
	その他	0	0	-	0	-	0	-	
	一般財源	2,716,486	2,427,985	89.4	2,684,335	110.6	2,574,372	95.9	
	合計	2,716,486	2,427,985	89.4	2,684,335	110.6	2,574,372	95.9	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		参加校数							
指標説明(式)		中・西播磨中学校参加校による交流実績							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
校	目標	95	100	105.3	100	100.0		-	
	実績	96	98	102.1	96	98.0		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

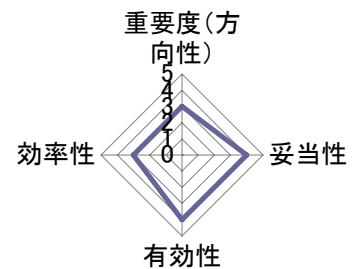
指標名1		参加校数によるコスト							
指標説明(式)		大会経費÷中・西播磨中学校参加校数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	生徒の健康増進を目的としてペーロン祭に西・中播磨の中学校の上位野球部、バレー部を招致し、協賛事業として実施した。	3	4
	市民ニーズ	近隣市町の中学校生徒とのスポーツによるふれあいをとおして、生徒の健全育成が図れた。		
有効性	成果目標(改善)達成度	近隣市町中学生との交流と普段の部活動の成果を発揮し、生徒の健全育成が図れた。	3	4
	市民サービス	近隣市町中学生との交流と生徒の健全育成が図れた。		
効率性	コストの節減	委託料等のコストの抑制に努めた。	3	3
	手段の最適性	効率的な運営が出来た。		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	コストの削減として、参加校の参加負担金制度の導入を検討する。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	期待する目標	大会による生徒の交流をとおして競争意欲の向上と自立の高揚を図る。
H19→H20予算反映額		△ 54,600

(2) 20年度の実施方針

コストの抑制に努めながら効率的な運営を図る。

検討の有無	-
総合指標	19